

対象地域：広島県

再生課題：湿原の再生

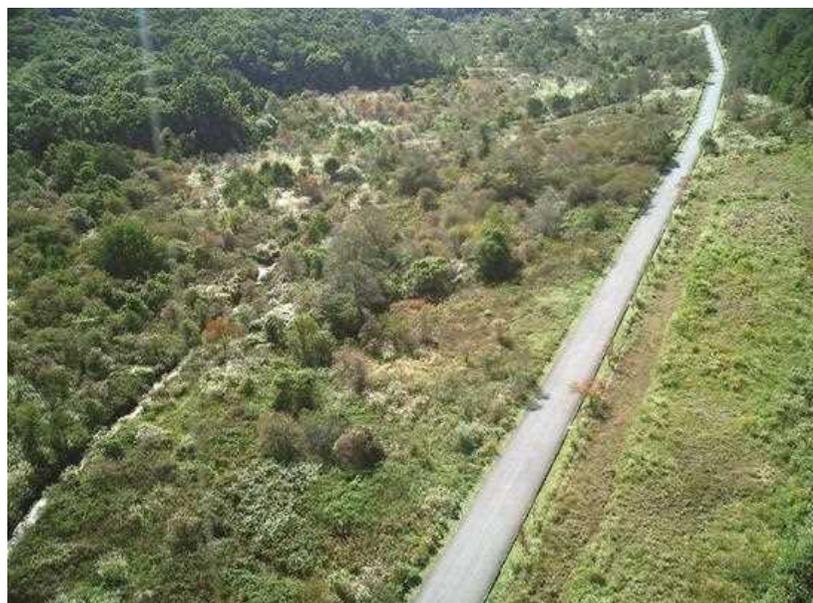


やわた しつげん  
**八幡湿原自然再生協議会**

**再生  
目標**

「命の環 つなげる」をキャッチフレーズに、牧草地造成前の昭和30年代前半頃の湿原生態系の再生を目指す。

- 事務局  
広島県、北広島町教育委員会
- 対象地域  
広島県山県郡北広島町  
(西中国山地国定公園)
- 協議会 : H16. 11. 7 設立
- 全体構想 : H18. 3. 31 策定
- 実施計画 : H18. 10. 30 策定  
(R7. 3現在)



本地域は、広島県の北西部に位置し、1,000m級の山に囲まれた標高800mの盆地です。また、ヌマガヤーマアザミ群集に代表される中間湿原が点在し、自生のものとしては貴重なカキツバタが生育しています。

しかし、牧場化に伴う排水施設や道路の整備が原因と思われる湿原の乾燥化により、周辺部からアカマツやイヌツゲ等の木本類が侵入し、希少種の生育環境が悪化しています。このため、自然生態系の保全・再生のための計画を作成、湿原環境の再生に向けた取り組みを進めています。



ヒメシジミ



カキツバタ

**自然再生の手法**

- 立木の伐採
- コンクリート水路の撤去
- 自然形態の河川への整備
- 河川の堰上げ
- 導水路の整備



カスミサンショウウオの産卵調査



整備した観察路